

「障害者優先調達推進法」について

理事長 川崎 壽洋

平成25年4月から「障害者優先調達推進法」という法律が施行されました。この法律は障害者就労施設で就労する障がい者や在宅で就業する障がい者の経済面の自立を進めるため、国や地方公共団体、独立行政法人などの公機関が、物品やサービスを調達する際、障害者就労施設等から優先的・積極的に購入することを推進するために制定された法律です。

この障害者就労施設等の中には、就労移行支援、就労継続支援、生活介護などの新体系の福祉サービス事業所だけでなく、地域活動支援センターや小規模作業所、障がい者を多数雇用している一般企業や特例子会社も含まれ、さらに在宅で自営業として働いている障がい者や在宅就業支援団体も対象となります。

各都道府県に設置されている共同受注窓口や在宅就業支援団体が受注の窓口となり、受注内容に対応可能な複数の障害福祉サービス事業所にあっせん・仲介するというのが一般的な流れのようですが、残念なことに愛媛県には共同受注窓口も在宅就業支援団体も存在していません。共同受注窓口については、ほとんどの都道府県に設置されていて、四国でも愛媛県以外の3県には設置されています。先日、宮崎県の在宅就業支援団体を訪問して宮崎県内の状況を聞かせていただいたのですが、共同受注窓口は設置されているものの、あまり機能していないとのことでした。全国的にもそんなに機能しているところは少ないのではないかと思います。

発注側となる国や地方自治体等は、福祉サービス事業所等がどのような仕事ができるのかを知っていなければ、どのような仕事を出せば良いのかがわかりませんし、品質や納期などがきちんと担保されるのだろうか？といった不安もあると思います。どんな仕事ができるのかを情報提供したり、品質や納期を担保するというのは受注側が責任を持って行わなければなりません。

そこで私たちのようにパソコンを使って仕事をしている事業所が県内に数箇所ありますので、まずはパソコン関係の仕事を受注する共同受注窓口を作って、各事業所のメンバーで、どのような仕事ができるのかをまとめたパンフレットやDVDを作成したり、ホームページでも情報を発信して、国や地方自治体等の発注者側に情報発信して行く仕組みを作ることになりました。

パソコン関係以外にも業種ごとでもかまいませんし、県内の各圏域ごとでもかまわないと思いますので、このような小規模の共同受注窓口がたくさんできている、最終的にそれらを統括する県内全域の共同受注窓口ができれば良いのではないかと思います。

旅 福島・宮城・岩手・青森

福島県郡山の安積（あさか）開拓発祥の地に入植者住宅がありました。国策により松山から小山さんを含めた全国各地の士族約2千人の人々が入植しました。土は悪く技術の未熟さが重なり収穫は少なく移住した士族は困窮を極めたそうです。移築されていた小山さんの住宅は小さく、さぞや寒かったろう辛かったことだろうと思いました。

福島は古くは信夫（しのぶ）と呼ばれ「偲ぶ」の歌枕になっています。多くの被災者が故郷を離れています。人々の事がしのばれます。

宮城県石巻は水が巻きながら流れることに因んで名付けられたといわれています。訪れた日は梅雨時でもあったためか街のすぐそばに水かさの増えた北上川の流れが見えました。そのせいか石巻は津波で大きな被害が出たところです。

港からは小高い丘の日和山がありました、同じ名前は全国の古い港町にたくさんあります、斎太郎節にその名も高いとある事からこの日和山が一番知られているのでしょう。

岩手は太平洋岸の三陸海岸と岩手山が見える内陸の盆地があります。盛岡から北上山地を越えて宮古に出る道には、酪農をしていたのか今は使われていない腰折れ屋根の畜舎があちこちに見られました。壊れた窓はその昔賑わった家族の姿を見たのでしょう。

三陸鉄道の案内の人、田野畑のタクシーの運転手さん、田老で道を教えてくれた方…皆様ご無事だったのでしょうか。都市間バスの車窓から見た田植え時の水田に映る盛岡の農村は愛媛とは違った風情が残っています。岩手といえば啄木、「似し人の姿を街に見る時の…」「かの時に言いそびれたる…」

啄木良いねえ。

青森県の夏は「ねぶた祭り」を見ました。高い建物のない青森市が一斉に太鼓と鉦と笛と鈴の音に包まれます。祭りが終わり人々が家路につく頃、北の地はもう秋の風がと思わせる涼しさがありました。津軽半島へ行きました。能の「善知鳥（うとう）」の獺師が住んでいたと言われる外ヶ浜を通り津軽海峡夏景色を見に竜飛岬へ行きました。北の旅は寂しさつもの処が似合うのかも。

写真は昨年訪ねた岩手県の山田町、知人お家の跡です。
なつかしい あの街を 思い出す・・・花は 花は 花は咲く・・・

(紅い八月)



ボランティア募 集

会員にパソコンの面白さや操作方法をつたえる

『パソコンボランティア』を募っています。

経験のある方は、知識や技術を、

パソコンの苦手な方は、笑顔をお分けください。



特定非営利活動法人 ふうしすてむ 事務局

〒790-0821
愛媛県松山市木屋町 3 丁目 12-7
TEL 089-923-5002 FAX 089-923-5020
http://www.busystem.jp/
staff@busystem.jp

砥部事務所

愛媛県伊予郡砥部町八倉 170
TEL 089-989-4400



DVD

えひめ障がい者の働く姿 30

このビデオは競輪の補助事業を受けて作成しました。県内で働く障がい者の姿やそれを助けている人たちの31件の映像で記録しました。

作った目的は「ふうしすてむ」のいろいろな意味での広報と、障がい者の様々な働く場や姿を多くの人に知ってほしいとの願いがありました。また、必要とする者が自らその必要とするものを作る、何をしてもらえるかではなく何が出来るかを、これらの映像から考えてほしいと思いました。そして、このDVDを見て一歩でも踏み出す人が居たら作成者の望外の喜びです。

DVDをご希望の方は、木屋町事務所までご連絡を下さい。



2013年度

砥部PC講座 受講生募集中

5月 デジカメ&画像処理 6月 自分史をDVDで
12月まで毎月 いろいろな講座を予定しています。

詳細 http://www.busystem.jp/ お問い合わせ・お申込み staff@busystem.jp



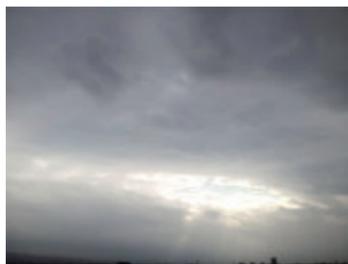
私は42才ですが、事情があり幼い頃(1才)母と別れたつきり一緒に暮らした事がありません。僕は30才の時、今の障がいを負う原因となった病気で入院しました。その時、母が北海道から見舞いに来てくれて、初めてゆっくり話す事ができました。

それを、きっかけに連絡を取り合うようになり、去年の10月中旬頃、母の身体が難病と言う事を知り、迷う事なく僕は1人で北海道に行くことを決めました。

松山から北海道までの直行便はなく羽田空港での乗り換えの時、ビックリしたことがあります。それは、車椅子専用のバスで、乗り換えの飛行機まで送ってくれたことです。障がい者に優しいサービスだなぁと思いました。

千歳に着くと台風並みの雨で、母に会う不安と緊張で一杯の僕の気持ちをあらわしているような空でした。

(続く)



障がい等で歯の治療に不安をお持ちの方

休日救急診療・心身障がい者(児)診療・訪問診療・巡回診療

愛媛県歯科医師会

http://www.ehimedenta.or.jp/about/center.html

お問い合わせ先: 口腔保健センター

TEL 089-932-5047

訪問診療

松山市歯科医師会

http://www.matsushi.com/houmon/index.htm

お問い合わせ先: 松山市保健所 地域保健課 歯科保健担当

TEL 089-911-1868 Fax 089-925-0230



◆メールを送信する時のCCとBCCの違いって?◆

TOは.....あなたがメールを送りたい相手です

CCとは.....カーボンコピー(carbon copy)の略で、CCに追加した宛先のメールアドレスは、全ての人に見えます。

BCCは.....ブラインドカーボンコピー(blind carbon copy)の略で、BCCに追加した宛先のメールアドレスは、他の人には一切見えません。

昨日、「メールアドレスが変わりました。」と、知人から携帯メールが届きました。そのメールは複数の方に一齐送信されているのですが、メールが受信者のメールアドレスを非公開にするBCCではなく、他の受信者にメールアドレスが公開されるCCになっていました。

メールを送った側からすれば、すべて連絡先を知っている知人だからなのか。複数の方に送る方法として何気なくCCで送ったのか理由はよく分かりませんが、メールを送られている側にとっては、全員が知り合いとは限りません。

こういうケースは多々有り以前から気になってはいたのですが、「忘年会」・「同窓会」・「打合せ」・「ご案内」等の複数の方に一齐送信されているであろうメール。CCで送られていて、知らない方のメールアドレス(面識はあってもアドレスを知らない方)をよく見る機会があります。

私は男性なのでそこまで神経質にはなりません、女性の方の場合、教えてもいない方に自分のメールアドレスがいつの間にか広まっている可能性もあると思います。

これが企業であった場合、顧客のメールアドレスをCCに入れて一齐送信をしたら、個人情報漏えいって事だってありえると思います。

メールを一齐送信する場合には、自分にとっては知人であっても、送られている相手にとってはどうだろうか...と、少し考えてからメールを送信してみたいかでしょうか!

by さゆ

ピーチ・ところてん

【材料】

■ところてん ■

乾燥てんぐさ 30g

水 2000cc ~ 3000cc

(水につけたてんぐさに水が含まれているため)

酢 大さじ1

■その他の材料 ■

白桃缶詰 大1 砂糖 大さじ2~3



瀬戸の海で育ったテングサ

かんてんにするには信州の寒さが必要? ところてもいいけれど スイーツがいいな! そんなところから 作ってみました。

【作り方】

- 1 乾燥テングサを水につけておく
- 2 鍋に水を入れ 水を切ってテングサを入れる
- 3 火にかけ沸騰したら酢を入れ、更に30分~50分位煮る(少し火を弱めて)
- 4 ボールの中にざるを入れ、キッチンペーパーを敷き、3を流し入れてこす。このままトレイに流し込むとところてんが出来る

☆4の半分を使用してデザートを作る

5 白桃をスピードカッターにかけ 荒く刻む(包丁で荒く刻んでもOK)

6 鍋に4と砂糖を入れ溶かす

7 5を入れ、5~8分程煮る(白桃の水分を出して ところてんとよくからむように)

8 トレイに流す(厚めに流すといい)

9 サイコロ状に大きめに切る

☆常温で固まりますが 食べる前冷蔵庫で冷やしておく方が美味しい

☆同様に、アンを入れてヨウカン風にする時は、アンを入れてトロリとするまで煮詰める必要がある

かんてん味が強いのでインスタントコーヒーを入れると美味しくなります

by むらまつ

編集後記

今春、娘が小学校を卒業しました。先生がいろんな言葉をくださいました。その一つに、花を支える枝 枝を支える幹 幹を支える根 根は見えねんだなあ (相田みつを) 「夢の実現」が花で根は「努力」に例えています。見えないところでどれだけ頑張れるかが本当の力になり自信につながり、その『自信』が自分を支える「根」になるでしょう。大きな花を咲かせ、実を付けた時、その重さで倒れてしまわないようにしっかり自分の「根っこ」を育てて下さい。という言葉がありました。 焦らずしっかりと自分の「根っこ」を張って、強い人間になってほしいと思いました。 M.K

みなさんをドールの世界へ案内いたします

ドールとは着せ替えのできる人形を指します。フィギュアは着せ替えが出来ずポーズも固定された人形のことが多いです。最近のドールは以前からあるフランス人形みたいなタイプだけではなくアニメタイプが人気出てきています。



自分もアニメタイプのドールを好んで集めております。

比較的メジャーなのは1/3と1/6のサイズですね。大きいものは60cmで小さなものは23cm位ですね。最近はさらに種類が増えているみたいです。ピンクのドレスを着たタイプはアニメ系ドールで人気の種類です。部品交換で様々なカスタムが出来て自分好みに出来て世界で一つだけのドールを作れます。



ただしお値段が張ります。(;´▽`)

小さいタイプはリカちゃんサイズでこの辺りは比較的リーズナブルで初心者におすすめです。種類も非常に豊富です。

勿論リカちゃん人形もドールに分類されます。ドールは非常に癒しアイテムなので是非一度手に取ってもらいたいですね。ネットではカメラの被写体としても人気だそうです。

後、ぬいぐるみ抱いているピンクの寝巻着たドールは男の子です。

名前はゆうた君でうちで非常に可愛がっております。(*´ェ`*)ポッ

小さいタイプは小物がそろっているののでいろんな遊び方ができます。

次回があったらドールを自分で作ってみよう講座で!!

by デブニャンコ



私の家族

ペットの紹介コーナー

~かんた~

種類: ミニチュア・ダックスフンド (思えない程大きい)

年齢: 10才(もうすぐ11才) 性別: ♂

趣味: 食べること 毛布にくるまって寝ること

特技: 早食い(エサは1分程度で食べる)

スカウトされた訳: ハンサムで足が太かったからだそうです

スカウトした人: 息子とお嫁さん達

かんたへ
かんた君、君が我が家にやって来てから早11年が来ようとしています。君はお手以外の芸は何もできないし、人が来るとうるさい位吠えるし、ミニチュアのくせに何故か大きいし、初老になって動きも鈍くなって来たけれど...でも、君のお陰で家族の会話はとても増えて、家の中が和やかな雰囲気になっています。 ありがとう!! 家族の一員として、いつまでも元気でいてくださいな。

